

(表面) 解体する面積が 80 m²未満の解体工事に限り本届出が必要です。

(A4) (別紙様式)

アスベスト含有建材使用建築物等 解体工事届出書

年 月 日

(宛先) 長野市長

届出者^{注1)} 住 所: _____

氏 名: _____

連絡先: TEL () _____

注1) 解体面積 10 m²超の場合は除却届の届出者、10 m²以下の場合は解体工事の発注者または施工者を記入してください。

調査者^{注2)} 氏 名: _____

勤務先: _____

連絡先: TEL () _____

注2) 実際にアスベストの有無を調査した方を記入してください。

1 解体する建築物等の概要

所在地	長野市		
建築物の所有者 (届出者と同じ時は記載不要)			
建築物の用途	建築物等の規模	延べ面積	m ² (階建)
工事着手の時期	年 月 日		

2 アスベスト含有建材関係 (必要事項を記入してください。)

アスベスト含有建材の有無		あり ・ なし	
※ 使用されている建材があれば下表の記入欄に○印をつけてください。			
記入欄	製品名	アスベスト製品製造時期の目安	使用箇所
	・ 石綿含有仕上塗材	2006年9月以前	外壁、内装仕上げ
	・ 岩綿吸音板: 石綿含有有	1986年頃以前	天井材
	・ ビニール床タイル: 石綿含有有	1986年頃以前	床材
	・ 押出し成形セメント板: 石綿含有有	2004年9月以前	非耐力壁及び間仕切壁
	・ 住宅屋根用化粧スレート	2004年9月以前	屋根用
	・ 窯業系サイディング	2004年9月以前	外装
	・ 石綿含有繊維強化セメント板 (波板)	2004年9月以前	屋根及び外装
	・ 石綿含有繊維強化セメント板 (平板)	2004年9月以前	屋根及び外装
	・ 石綿セメントけい酸カルシウム板 (第一種)	1994年頃以前	内装、軒天
	・ パルプセメント板	2004年9月以前	外装及び内装、軒天
	・ 石膏スラグ板	2004年9月以前	外装及び内装、軒天
	・ 重量比 0.1%超で 1%以下のもの (上記を除く)		()
	・ その他 () 例) コーキング材、シーリング材、下地調整剤など		()

(裏面)

3 吹付けアスベスト等の有無及び他法令に基づく届出状況

(該当するものに ○ 印をつけ、必要事項を記入してください。)

吹付けアスベスト等 ^{注3)} の有無	あり ・ なし
アスベスト対策工事の種類	除去 ・ 封じ込め ・ 囲い込み
大気汚染防止法第18条の15に基づく『特定粉じん排出等作業実施届』の届出状況	・ 未届け (届出予定日 月 日) ・ 届出済 (受理日 月 日) ・ 対象外
労働安全衛生規則第90条及び石綿障害予防規則第5条の届出状況	・ 未届け (届出予定日 月 日) ・ 届出済 (受理日 月 日) ・ 対象外

注3)「吹付けアスベスト等」とは、大気汚染防止法施行令第10条の2に定められた、重量比0.1%を超えるアスベストを含有する**吹付けアスベスト**並びに**断熱材、保温材及び耐火被覆材**を指します。

4 アスベスト含有建材等廃棄物の処理方法

(該当するものに V 印をつけ、必要事項を記入してください。)

運 搬	<input type="checkbox"/> 自己 <input type="checkbox"/> 委託	事業者名： 廃棄物処理業許可番号：
処 分	<input type="checkbox"/> 自己 <input type="checkbox"/> 委託	事業者名： 廃棄物処理業許可番号：

なお、解体工事等の実施に伴い発生したアスベスト含有建材等廃棄物（大気汚染防止法施行令第10条の2に定められた吹付けアスベスト等の「特定建築材料」を含む。）を作業場内に保管施設を設けて一時保管する場合には、その場所が分かる図面等の書類を添付してください。

5 アスベスト含有建材等の分析結果

アスベスト含有建材等使用建築物の解体工事等を行うにあたり、建材中のアスベスト含有濃度を調査した場合には、次表に分析結果を記載するか分析結果書の写し等を添付してください。

建 材 の 種 類	アスベスト含有濃度 (%)	備考 (アスベストの種類等)

別添資料参照

6 緊急時の連絡先

事業者名		
責任者氏名		
連絡先	現場事務所	
	携帯電話番号	

※工事中にアスベスト粉じんの飛散等の緊急事態が発生した場合には下記まで連絡して下さい。

担 当	長野市 環境部 環境保全温暖化対策課	長野市 建設部 建築指導課
電 話 番 号	直通 224 - 8034	直通 224 - 5076
夜 間・休 日等	警備員室 226 - 4911	同左